

横浜マラソン2023

師岡地区スポーツ推進委員 鹿野 義雄

みなとみらい地区スタート前地点のクイーンズスクエア前が港北区の活動場所。活動内容は、トイレ周辺の誘導とスタート前で給水です。

日曜日夜明けの5時15分集合にて、綱島方面、小机方面から2台のバスが港北区総合庁舎前に着き、6時ごろ全員が乗り込み出発し、クイーンズスクエア前に到着しました。

6時30分ミーティング後ボランティアウェアに着替えました。朝から小雨になり支給されたビニールカッパを着用した人もいました。ランナーの迎え入れ準備でエリアフェンス・看板・ゴミ箱の設置をしました。

利用者の混雑を避けるため、空いている場所や複数のトイレを案内しました。

7時スタート整列開始に合わせ、紙コップに水やスポーツドリンクを注いで机に並べて準備しました。8時ごろにはスタート式

が近づき、ランナーに渡す給水用の紙コップの準備が間に合わないほどランナーが集まりました。

8時30分のスタート後は給水に来るランナーは少なくなり、9時10分以降は全種目のランナーがスタートしました。

撤収作業を始めるころには雨も小降りになり、ごみ箱、ペットボトル・紙コップ・段ボールなどに分別後、横浜市スポーツ協会



開催日	10月29日(日)
会場	パシフィコ横浜ほか
スポ進動員数	73人

担当主任に報告して終了しました。終了後の解散は、各自近くの公共交通機関にて帰宅しました。あいにくの天気のため、ランナーの帰ってくるゴール地点など応援に行けませんでしたが。



第77号
港北区スポーツ推進委員
連絡協議会広報紙

活き生きスポ進 KOHOKU

令和6年1月発行
●発行者 港北区スポーツ推進委員連絡協議会
●編集 港北区スポーツ推進委員連絡協議会
●事務局 横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
電話 045-540-2238
FAX 045-540-2245

第28回 港北区ペタンク大会

11月12日(日)に鶴見川樽町公園にて、第28回港北区ペタンク大会を開催しました。全46チームが参加。8時ごろから小雨になり10℃前後の寒い中でしたが、選手の皆さんはペタンクを十分楽しんだ大会となりました。

開催日	2023年11月12日(日)
会場	鶴見川樽町公園
参加人数	138名(46チーム)
スポ進動員数	36名

順位		
優勝	親和町会A	大倉山地区
準優勝	新羽ペタンコ	新羽地区
第3位	なかよしA	日吉地区
第4位	ワン個々パトロール	大曾根地区



?? ペタンクとは
ペタンクとは、金属製の球を投げたり、転がしたりして、目標の球により近づけるかを競う、フランス生まれの簡単なスポーツです。港北区スポーツ推進委員連絡協議会では「年齢を問わず、だれでも楽しめる」生涯スポーツとして普及活動に取り組んでいます。

2023 ふるさと港北ふれあいまつり

大倉山地区スポーツ推進委員 飯田 直人

2023年度ふるさと港北ふれあいまつりが、11月25日に横浜アリーナで開催されました。10時開場予定を9時半に繰り上げる

観客の熱気。会場内に入ると、80を超えるブースとたくさんの観客。どこのブースからも老若男女問わず楽しむ姿、子供の笑い声や家族の笑顔が溢れていました。

開催日 11月25日(土)
会場 横浜アリーナ
スポ進動員数 34人

メインステージでは音楽隊やソーラン節に熱狂する観客、芸能協会の港北音頭に合わせて踊りだす観客も。スポーツ推進委員のブースでは、ポッチャ体験を行ってありました。こちらもお子さんや家族に大人気。たくさんの方々に体験して頂きました。抽選券の引き換え所は大混雑。みなさん喜んで帰られました。当日従事された皆様、本当にお疲れ様でした。

第28回 港北区ペタンク大会優勝

親和町会Aチーム 三科 幸久 大倉山地区

私たち3人がペタンクを始めたきっかけは、大倉山地区スポーツ推進委員の方々の準備で毎年開催される大倉山地区ペタンク交流会。ビギナーズラックもあって代表となり「聖地」樽町公園で開催の港北区戦に臨んだのですが、ベテランの中に混じっての試合は思う様にはいきませんでした。ただ投げるだけではない。ゲームとして、また、スポーツとしてのペタンクの奥の深さに私たちが触れた大会でもありました。

3人のLINEのグループタイトルは、「目指せ港北区大会」。樽町公園での港北区ペタンク大会に出場すること。そして、そこで一番になること。これこそが私たち3人の目標でありました。あの日から何年もの月日が流れ、今回ようやく優勝という願いを達成することができました。

最後に港北区スポーツ推進委員等関係者の方々のご尽力に感謝いたします。

2023ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会

大曽根地区スポーツ推進委員 福井 美香

開催日	5月13日(土)・14日(日)
会場	山下公園周辺特設会場(山下公園スタート・フィニッシュ)
スポ進動員数	20人

5月14日にワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会が開催されました。パリ2024オリンピック・パラリンピックに向けたポイント獲得対象となる



大会です。私達の従事したバイク競技(自転車)の区間は、目の前を高速で駆け抜けるため、拍手での応援となりました。あいにく天気は曇り空から雨に変わりましたが、出場選手から、手を上げて応援してくださいと感謝致します。所定の位置にコーンを並べ、選手が通過するのを応援し、最終選手が通過し、知らせを受けコーンを片付け終礼を受け、従事を終えました。来年度のワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会も盛り上がることを期待したいと思います。



令和5年度 横浜北部4区スポーツ推進委員研修会

新羽地区スポーツ推進委員 菅沼 恵美

開催日	7月9日(日)
会場	障害者スポーツ文化センター横浜動員数
スポ進動員数	95人

研修会に参加して

7月9日(日)障害者スポーツ文化センター横浜ラポールにて、横浜市内の北部4区(港北、緑、都筑、青葉)研修会が実施され「講義・体験」と二手に分かれ、障害者



スポーツやラポールについて学びました。「講義」では、横浜市がラポールを作った目的など紹介ビデオを視聴し講演に耳を傾け、ラポール事業のノウハウについて理解を深めました。「体験」では、障害者スポーツであるボッチャと用具を用いたビンゴゲームを実際に体験し、障害を持つ人との接し方について学びました。ラポールのような施設「場」があることの有難み、障害者でも出来るスポーツの「普及活動」など、横浜市スポーツ推進計画にある共生社会の実現に向けた取組みについて感銘を受け、スポーツ推進委員初心者の中にはとても有意義な研修会となりました。



小学生スポーツフェスティバル

高田地区スポーツ推進委員 吉田 勝広



未体験のスポーツに夢中!

2023年7月23日、港北スポーツセンターで4年ぶりに開催した。参加者は延べ285人。ユニホック、ボッチャ、タグラグビー、太極拳などそれほどメジャーでない種目もあり、初めてのスポーツに戸惑う姿もあったが、ゲームに熱中する姿も見られた。保護者からは「未体験のスポーツに夢中になっていた」、「様々なスポーツに触れ、



開催日	7月23日(日)
会場	横浜市港北スポーツセンター
スポ進動員数	31人

その楽しさを味わうことができた」という声が聞かれた。子どもたちに体を動かす楽しさを知ってもらったイベントだったが、アンケートでは約97%がとても良かった・良かったと回答、満足度は非常に高かった。

子どもたちに寄り添うスポーツ推進委員たち

港北区各地区のスポーツ推進委員31名が参加し、安全に配慮し子どもたちにルールを教えたりしながらサポート活動をした。同じゲームに何度も参加する子どもも見られ、スポーツは夢中になって遊ぶのが一番だということを実感した。



子どもたちにやり方を助言・指導する委員(ボッチャ)



活発に動く子どもたち(ドッジボール・ユニホック)

2023横浜八景島トライアスロンフェスティバル

綱島地区スポーツ推進委員 池谷 誠

開催日	9月24日(日)
会場	横浜・八景島シーパラダイス、金沢臨海部産業団地周辺
スポ進動員数	9人

2023横浜八景島トライアスロンフェスティバルを振り返って。

大厄コロナが終息して、久しぶりの動員です。私はこの大会が好きで以前から参加させて頂いております。この大会の良い



所はトライアスロンという名目が付いていますが競技カテゴリーが多彩で初心者から上級者、ハンディキャップのある人、小中学生、ファミリーでの参加が出来ます。コースもシーパラダイス～金沢八景島大橋～金沢工業団地を巡るのでロケーションが良いのも特長です。また、シーパラダイスのアトラクションも通常通り利用できますし、大会当日は天候にも恵まれ来園者や競技を応援する人々で賑わっていました。その様な会場で、私



達の港北区担当エリアは島の北側ランニングコースです。近くにはエイドステーションも設置され学生ボランティアも活躍しています。我々港北区スポーツ推進委員は競技者の安全、コースの誘導、観客の誘導もしっかりしていたと思います。何よりも、競技者が参加して良かったと思って頂ければ幸いです。